

## 第 2 期松戸市子ども・子育て支援事業計画進捗管理表

(第 2 期松戸市子ども総合計画 第 5 章)

	事業名	担当課	ページ
I 教育・保育の量 の見込み並びに確保 方策	(1) 1号認定(3～5歳)	保育課 幼児教育課	P2
	(2) 2号認定(3～5歳)	保育課 幼児教育課	P3
	(3) 3号認定(1～2歳)	保育課	P4
	(4) 3号認定(0歳)	保育課	P5
II 地域子ども・子育て 支援事業の量の見 込み並びに確保方策	(1) 利用者支援事業	子育て支援課 子どもわかもの課 保育課 母子保健担当室 健康福社会館	P6
	(2) 延長保育事業	保育課	P7
	(3) 放課後児童健全育成事業	子育て支援課	P8
	(4) 子育て短期支援事業	子ども家庭相談課	P9
	(5) 乳児家庭全戸訪問事業	母子保健担当室	P10
	(6) 養育支援訪問事業	母子保健担当室	P11
	(7) 地域子育て支援拠点事業	子育て支援課 子どもわかもの課 保育課 健康福社会館	P12
	(8) 一時預かり事業 (幼稚園の預かり保育)	幼児教育課	P13
	(8) 一時預かり事業 (その他)	子育て支援課 子どもわかもの課 保育課	P14
	(9) 病児保育事業	子育て支援課 保育課	P15
	(10) 子育て援助活動支援事業	子育て支援課	P16
	(11) 妊婦健康診査事業	母子保健担当室	P17
	(12) 実費徴収に係る補足給付を 行う事業	保育課 幼児教育課	P18
(13) 多様な主体の参入促進事業	保育課	P18	

## I 教育・保育 (1) 1号認定 (3~5歳)

1	対象	満3歳以上で、保育の必要性がなく、幼稚園、認定こども園（幼稚園部分）を希望する方。計画値及び実績値には、子ども・子育て支援新制度に移行していない県の私学助成を受ける私立幼稚園（以下「新制度未移行幼稚園」という。）を含む。	
2	利用する教育・保育	幼稚園、認定こども園（幼稚園部分）	
3	本市の事業名称 （第4章記載の 事業名称）	事業No.11 事業No.12	幼稚園の預かり保育の整備 認定こども園の推進
4	担当課	幼児教育課、保育課	
5	単位	利用人数（人/日）	
6	第2期計画策定時の 考え方	<p>【量の見込みの算出について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・推計人口×各年度の利用意向率</li> <li>・利用意向率は年度当初における過去5年間（平成27～31年度）の伸びを平均し算出。</li> </ul> <p>【確保方策の算出について】</p> <p>A 特定教育・保育施設：認定こども園（幼稚園部分）と新制度移行幼稚園の定員数。</p> <p>B 新制度未移行幼稚園：5月1日時点の新制度未移行幼稚園の定員数から教育利用希望の強い2号の数を引いた数。</p>	

7	量の見込みと確保方策 （市全域）	R2			R3			R4			R5			R6		
		計画 (a)	実績 (b)	差 (b)-(a)												
市 全 域	①量の見込み	5,172	4,576	▲ 596	4,505			3,759			3,206			2,548		
	②確保方策 (A+B)	8,662	8,030	▲ 632	8,390			8,188			7,857			7,530		
	A 特定教育・保育施設	300	295	▲ 5	300			300			300			300		
	B 新制度未移行幼稚園	8,362	7,735	▲ 627	8,090			7,888			7,557			7,230		
	③需給状況 (②-①)	3,490	3,454	▲ 36	3,885			4,429			4,651			4,982		
④利用率 (①/対象児童数)	44.7%	39.4%	-5.3%	39.4%			33.5%			28.9%			23.2%			

8	量の見込みと確保方策 （地域別）	R2			R3			R4			R5			R6		
		計画 (a)	実績 (b)	差 (b)-(a)												
松 戸	①量の見込み	2,280	2,063	▲ 217	1,938			1,548			1,240			872		
	②確保方策 (A+B)	3,380	3,206	▲ 174	3,246			3,129			2,965			2,797		
	A 特定教育・保育施設	210	205	▲ 5	210			210			210			210		
	B 新制度未移行幼稚園	3,170	3,001	▲ 169	3,036			2,919			2,755			2,587		
	③需給状況 (②-①)	1,100	1,143	▲ 43	1,308			1,581			1,725			1,925		
小 金	①量の見込み	1,608	1,415	▲ 193	1,404			1,175			1,007			807		
	②確保方策 (A+B)	2,895	2,673	▲ 222	2,812			2,727			2,598			2,500		
	A 特定教育・保育施設	30	30	0	30			30			30			30		
	B 新制度未移行幼稚園	2,865	2,643	▲ 222	2,782			2,697			2,568			2,470		
	③需給状況 (②-①)	1,287	1,258	▲ 29	1,408			1,552			1,591			1,693		
常 盤 平	①量の見込み	1,284	1,098	▲ 186	1,163			1,036			959			869		
	②確保方策 (A+B)	2,387	2,151	▲ 236	2,332			2,332			2,294			2,233		
	A 特定教育・保育施設	60	60	0	60			60			60			60		
	B 新制度未移行幼稚園	2,327	2,091	▲ 236	2,272			2,272			2,234			2,173		
	③需給状況 (②-①)	1,103	1,053	▲ 50	1,169			1,296			1,335			1,364		

9	R2年度 実績内容	(保育課) A 特定教育・保育施設 認定こども園における1号児（幼稚園機能部分）と新制度移行幼稚園の定員を地域ごとに集計。 幼保連携型認定こども園 8園・幼稚園型認定こども園 3園・新制度へ移行した幼稚園 2園 (幼児教育課) 新制度未移行私立幼稚園34園 1号認定 4387人 (2号・3号除く)
	R3年度 実施予定内容 (改善内容)	(幼児教育課) 幼稚園利用者数の増加

## I 教育・保育 (2) 2号認定 (3~5歳)

1	対象	満3歳以上で、就労等保育の必要な事由に該当し、保育所(園)、認定こども園(保育所部分)等を希望する方	
2	利用する教育・保育	保育所(園)、認定こども園(保育所部分)、幼稚園+預かり保育	
3	本市の事業名称 (第4章記載の 事業名称)	事業No.8 事業No.12	保育所(園)の整備 認定こども園の推進
4	担当課	保育課、幼児教育課	
5	単位	利用人数(人/日)	
6	第2期計画策定時の 考え方	<p>【量の見込みの算出について】</p> <p>・推計人口×各年度の利用意向率</p> <p>・利用意向率は年度当初における過去5年間(平成27~31年度)の伸びを平均し算出。</p> <p>【確保方策の算出について】</p> <p>C 幼稚園の預かり保育：幼稚園の預かり保育実施園の受け入れ定員数。</p> <p>D 特定教育・保育施設：年度内に整備される特定教育・保育施設の定員数。</p> <p>E 市の独自対策：「D 特定教育・保育施設」の入所状況を踏まえて調整。</p> <p>F 施設等利用給付：無償化対象の認可外保育施設の定員数。</p>	

7	量の見込みと確保方策 (市全域)	R2			R3			R4			R5			R6		
		計画 (a)	実績 (b)	差 (b)-(a)												
	①量の見込み(A+B)	5,689	5,744	55	6,200		6,759		7,373		8,044					
	A 教育利用希望の強い2号	637	989	352	729		815		917		1,014					
	B その他	5,052	4,755	▲297	5,471		5,944		6,456		7,030					
	②確保方策(C+D+E)	5,822	6,302	480	6,329		6,869		7,621		8,139					
	C 幼稚園の預かり保育	803	1,427	624	1,075		1,277		1,608		1,935					
	D 特定教育・保育施設	4,432	4,468	36	4,666		5,002		5,422		5,612					
	E 市の独自対策	355	210	▲145	356		358		359		360					
	F 施設等利用給付	232	197	▲35	232		232		232		232					
	③需給状況(②-①)	133	558	425	129		110		248		95					
	④利用率 (①/対象児童数)	49.1%	49.5%	0.3%	54.2%		60.3%		66.4%		73.3%					

8	量の見込みと確保方策 (地域別)	R2			R3			R4			R5			R6		
		計画 (a)	実績 (b)	差 (b)-(a)												
市 全 域	①量の見込み(A+B)	2,747	2,826	79	3,037		3,358		3,713		4,105					
	A 教育利用希望の強い2号	283	448	165	324		362		407		450					
	B その他	2,464	2,378	▲86	2,713		2,996		3,306		3,655					
	②確保方策(C+D+E)	2,849	2,886	37	3,084		3,361		3,786		4,114					
	C 幼稚園の預かり保育	530	535	5	664		781		945		1,113					
	D 特定教育・保育施設	2,121	2,131	10	2,222		2,382		2,642		2,802					
	E 市の独自対策	170	173	3	170		170		171		171					
F 施設等利用給付	28	47	19	28		28		28		28						
③需給状況(②-①)	102	60	▲42	47		3		73		9						
松 戸	①量の見込み(A+B)	1,800	1,879	79	1,966		2,146		2,344		2,559					
	A 教育利用希望の強い2号	283	342	59	324		362		408		451					
	B その他	1,517	1,537	20	1,642		1,784		1,936		2,108					
	②確保方策(C+D+E)	1,831	2,164	333	2,048		2,163		2,452		2,581					
	C 幼稚園の預かり保育	130	579	449	213		298		427		525					
	D 特定教育・保育施設	1,469	1,488	19	1,602		1,632		1,792		1,822					
	E 市の独自対策	118	37	▲81	119		119		119		120					
F 施設等利用給付	114	60	▲54	114		114		114		114						
③需給状況(②-①)	31	285	254	82		17		108		22						
小 金	①量の見込み(A+B)	1,142	1,039	▲103	1,197		1,255		1,316		1,380					
	A 教育利用希望の強い2号	71	199	128	81		91		102		113					
	B その他	1,071	840	▲231	1,116		1,164		1,214		1,267					
	②確保方策(C+D+E)	1,142	1,252	110	1,197		1,345		1,383		1,444					
	C 幼稚園の預かり保育	143	313	170	198		198		236		297					
	D 特定教育・保育施設	842	849	7	842		988		988		988					
	E 市の独自対策	67	0	▲67	67		69		69		69					
F 施設等利用給付	90	90	0	90		90		90		90						
③需給状況(②-①)	0	213	213	0		90		67		64						

9	R2年度 実績内容	(保育課) R2年度中に保育所を1施設整備し、3-5歳児の定員を66名分確保した。 (幼児教育課) 新制度未移行私立幼稚園34園 2号認定 989人
	R3年度 実施予定内容 (改善内容)	(保育課) 地域需要を見極めつつ、過不足なく整備を行う。 (幼児教育課) 幼稚園利用者数の増加

## I 教育・保育 (3) 3号認定 (1~2歳)

1	対象	1~2歳で、就労等保育の必要な事由に該当し、保育所（園）等を希望する方	
2	利用する教育・保育	保育所（園）、認定こども園（保育所部分）、小規模保育施設	
3	本市の事業名称 (第4章記載の 事業名称)	事業No.8	保育所（園）の整備
		事業No.9	小規模保育施設の整備
		事業No.12	認定こども園の推進
4	担当課	保育課	
5	単位	利用人数（人/日）	
6	第2期計画策定時の 考え方	<p>【量の見込みの算出について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・推計人口×各年度の利用意向率</li> <li>・利用意向率は年度当初における過去5年間（平成27~31年度）の伸びを平均し算出。</li> </ul> <p>【確保方策の算出について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>A 特定教育・保育施設：年度内に整備される特定教育・保育施設の定員数。</li> <li>B 地域型保育事業：年度内に整備される地域型保育事業の定員数。</li> <li>C 市の独自対策：「D 特定教育・保育施設」の入所状況を踏まえて調整。</li> <li>D 市助成対象施設：市助成金対象となる県の指導監督基準を満たす認可外保育施設の定員数。</li> <li>E 施設等利用給付：無償化対象の認可外保育施設の定員数。</li> </ul>	

7	量の見込みと確保方策 (市全域)	R2			R3			R4			R5			R6		
		計画 (a)	実績 (b)	差 (b)-(a)												
市 全 域	①量の見込み	3,911	3,638	▲ 273	4,281			4,688			5,133			5,624		
	②確保方策 (A+B+C+D+E)	4,014	4,280	266	4,384			4,835			5,225			5,642		
	A 特定教育・保育施設	2,161	2,176	15	2,187			2,205			2,205			2,208		
	B 地域型保育事業	1,089	1,195	106	1,432			1,865			2,255			2,669		
	C 市の独自対策	173	395	222	174			174			174			174		
	D 市助成対象施設	31	25	▲ 6	168			430			544			591		
	E 施設等利用給付	560	489	▲ 71	423			161			47			0		
	③需給状況 (②-①)	103	642	539	103			147			92			18		
	④利用率 (①/対象児童数)	52.4%	48.5%	-3.8%	58.3%			63.5%			69.3%			75.5%		

8	量の見込みと確保方策 (地域別)	R2			R3			R4			R5			R6		
		計画 (a)	実績 (b)	差 (b)-(a)												
松 戸	①量の見込み	1,928	1,780	▲ 148	2,129			2,351			2,595			2,866		
	②確保方策 (A+B+C+D+E)	1,950	1,933	▲ 17	2,152			2,452			2,633			2,866		
	A 特定教育・保育施設	1,074	1,074	0	1,088			1,088			1,088			1,091		
	B 地域型保育事業	540	599	59	728			1,028			1,209			1,439		
	C 市の独自対策	86	73	▲ 13	86			86			86			86		
	D 市助成対象施設	6	0	▲ 6	83			185			245			250		
	E 施設等利用給付	244	187	▲ 57	167			65			5			0		
	③需給状況 (②-①)	22	153	131	23			101			38			0		
	④利用率 (①/対象児童数)	52.4%	48.5%	-3.8%	58.3%			63.5%			69.3%			75.5%		
	小 金	①量の見込み	1,244	1,211	▲ 33	1,367			1,503			1,652			1,816	
②確保方策 (A+B+C+D+E)		1,267	1,431	164	1,397			1,545			1,697			1,824		
A 特定教育・保育施設		684	697	13	696			711			711			711		
B 地域型保育事業		377	408	31	494			627			779			906		
C 市の独自対策		55	189	134	56			56			56			56		
D 市助成対象施設		25	25	0	45			85			119			151		
E 施設等利用給付		126	112	▲ 14	106			66			32			0		
③需給状況 (②-①)		23	220	197	30			42			45			8		
④利用率 (①/対象児童数)		52.4%	48.5%	-3.8%	58.3%			63.5%			69.3%			75.5%		
常 盤 平		①量の見込み	739	647	▲ 92	785			834			886			942	
	②確保方策 (A+B+C+D+E)	797	916	119	835			838			895			952		
	A 特定教育・保育施設	403	405	2	403			406			406			406		
	B 地域型保育事業	172	188	16	210			210			267			324		
	C 市の独自対策	32	133	101	32			32			32			32		
	D 市助成対象施設	0	0	0	40			160			180			190		
	E 施設等利用給付	190	190	0	150			30			10			0		
	③需給状況 (②-①)	58	269	211	50			4			9			10		
	④利用率 (①/対象児童数)	52.4%	48.5%	-3.8%	58.3%			63.5%			69.3%			75.5%		

9	R2年度 実績内容	R2年度中に26施設を整備したうち、26施設で1・2歳児の定員を395名分確保した。
	R3年度 実施予定内容 (改善内容)	地域需要を見極めつつ、過不足なく整備を行う。

## I 教育・保育 (4) 3号認定 (0歳)

1	対象	0歳で、就労等保育の必要な事由に該当し、保育園等を希望する方	
2	利用する教育・保育	保育所(園)、認定こども園(保育所部分)、小規模保育施設	
3	本市の事業名称 (第4章記載の 事業名称)	事業No.8	保育所(園)の整備
		事業No.9	小規模保育施設の整備
		事業No.12	認定こども園の推進
4	担当課	保育課	
5	単位	利用人数(人/日)	
6	第2期計画策定時の 考え方	<p>【量の見込みの算出について】</p> <p>・推計人口×各年度の利用意向率</p> <p>・利用意向率は年度当初における過去5年間(平成27~31年度)の伸びを平均し算出。</p> <p>【確保方策の算出について】</p> <p>A 特定教育・保育施設：年度内に整備される特定教育・保育施設の定員数。</p> <p>B 地域型保育事業：年度内に整備される地域型保育事業の定員数。</p> <p>C 市の独自対策：「D 特定教育・保育施設」の入所状況を踏まえて調整。</p> <p>D 市助成対象施設：市助成金対象となる県の指導監督基準を満たす認可外保育施設の定員数。</p> <p>E 施設等利用給付：無償化対象の認可外保育施設の定員数。</p>	

7	量の見込みと確保方策 (市全域)	R2			R3			R4			R5			R6		
		計画 (a)	実績 (b)	差 (b)-(a)												
市 全 域	①量の見込み	682	666	▲16	766			863			973			1,098		
	②確保方策(A+B+C+D+E)	866	886	20	1,008			1,051			1,117			1,159		
	A 特定教育・保育施設	630	639	9	640			641			641			641		
	B 地域型保育事業	167	182	15	299			341			407			449		
	C 市の独自対策	51	48	▲3	51			51			51			51		
	D 市助成対象施設	6	3	▲3	8			12			14			18		
	E 施設等利用給付	12	14	2	10			6			4			0		
	③需給状況(②-①)	184	220	36	242			188			144			61		
	④利用率 (①/対象児童数)	19.1%	19.1%	0.0%	21.5%			24.0%			26.9%			30.2%		

8	量の見込みと確保方策 (地域別)	R2			R3			R4			R5			R6		
		計画 (a)	実績 (b)	差 (b)-(a)												
松 戸	①量の見込み	357	336	▲21	415			482			561			652		
	②確保方策(A+B+C+D+E)	441	443	2	524			566			632			668		
	A 特定教育・保育施設	323	323	0	328			328			328			328		
	B 地域型保育事業	90	99	9	168			210			276			312		
	C 市の独自対策	26	17	▲9	26			26			26			26		
	D 市助成対象施設	0	0	0	0			1			1			2		
	E 施設等利用給付	2	4	2	2			1			1			0		
	③需給状況(②-①)	84	107	23	109			84			71			16		
	④利用率															
	小 金	①量の見込み	213	235	22	233			256			280			307	
②確保方策(A+B+C+D+E)		261	278	17	320			320			320			326		
A 特定教育・保育施設		187	195	8	192			192			192			192		
B 地域型保育事業		53	56	3	107			107			107			113		
C 市の独自対策		15	24	9	15			15			15			15		
D 市助成対象施設		6	3	▲3	6			6			6			6		
E 施設等利用給付		0	0	0	0			0			0			0		
③需給状況(②-①)		48	43	▲5	87			64			40			19		
④利用率																
常 盤 平		①量の見込み	112	95	▲17	118			125			132			139	
	②確保方策(A+B+C+D+E)	164	165	1	164			165			165			165		
	A 特定教育・保育施設	120	121	1	120			121			121			121		
	B 地域型保育事業	24	27	3	24			24			24			24		
	C 市の独自対策	10	7	▲3	10			10			10			10		
	D 市助成対象施設	0	0	0	2			5			7			10		
	E 施設等利用給付	10	10	0	8			5			3			0		
	③需給状況(②-①)	52	70	18	46			40			33			26		
	④利用率															

9	R2年度 実績内容	R2年度中に26施設を整備したうち、19施設59人分の定員を確保した。
	R3年度 実施予定内容 (改善内容)	地域需要を見極めつつ、過不足なく整備を行う。

## Ⅱ 地域子ども・子育て支援事業 (1) 利用者支援事業

1	本市の事業名称 (第4章記載の 事業名称)	事業No.130	利用者支援事業(子育てコーディネーター)
		事業No.134	利用者支援事業(利用支援コンシェルジュ)
		事業No.80	利用者支援事業(親子すこやかセンター)
2	事業概要	<p>●基本型(子育てコーディネーター)：おやこDE広場・子育て支援センターに市認定の子育てコーディネーターを配置し、さまざまな悩みや相談を受け、地域の子育て支援施設や専門機関につなぐ支援をします。</p> <p>●特定型(利用支援コンシェルジュ)：市役所保育課に利用支援コンシェルジュを配置し、多様な保育ニーズを持つ保護者に対し、相談に応じた確かな施設等の利用案内を行います。</p> <p>●母子保健型(親子すこやかセンター)：親子すこやかセンターに、保健師・助産師・社会福祉士を配置し、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を提供します。</p>	
3	担当課	子育て支援課、子どもわかもの課、保育課、子ども家庭相談課母子保健担当室、健康福祉会館	
4	対象/単位	0～5歳児 / 実施か所数(か所) ※各年3月31日時点	
5	第2期計画策定時の 考え方	●基本型(子育てコーディネーター)：地域子育て支援拠点(おやこDE広場・子育て支援センター)のか所数とします。	
		●特定型(利用支援コンシェルジュ)：松戸地区(市役所保育課)の1か所に複数人配置します。	
		●母子保健型(親子すこやかセンター)：3区域に1か所ずつ設置します。	

6	量の見込みと確保方策 (市全域)	R2年度		R3年度		R4年度		R5年度		R6年度	
		計画	実績								
市 全 域	①量の見込み	32	31	33		33		33		33	
	②確保方策(A+B+C)	32	31	33		33		33		33	
	A 子育てコーディネーター	28	27	29		29		29		29	
	B 利用支援コンシェルジュ	1	1	1		1		1		1	
	C 親子すこやかセンター	3	3	3		3		3		3	
③需給状況(②-①)	0	0	0		0		0		0		

7	量の見込みと確保方策 (地域別)	R2年度		R3年度		R4年度		R5年度		R6年度	
		計画	実績								
松 戸	①量の見込み	16	15	16		16		16		16	
	②確保方策(A+B+C)	16	15	16		16		16		16	
	A 子育てコーディネーター	14	13	14		14		14		14	
	B 利用支援コンシェルジュ	1	1	1		1		1		1	
	C 親子すこやかセンター	1	1	1		1		1		1	
③需給状況(②-①)	0	0	0		0		0		0		
小 金	①量の見込み	9	9	10		10		10		10	
	②確保方策(A+B+C)	9	9	10		10		10		10	
	A 子育てコーディネーター	8	8	9		9		9		9	
	B 利用支援コンシェルジュ	0	0	0		0		0		0	
	C 親子すこやかセンター	1	1	1		1		1		1	
③需給状況(②-①)	0	0	0		0		0		0		
常 盤 平	①量の見込み	7	7	7		7		7		7	
	②確保方策(A+B+C)	7	7	7		7		7		7	
	A 子育てコーディネーター	6	6	6		6		6		6	
	B 利用支援コンシェルジュ	0	0	0		0		0		0	
	C 親子すこやかセンター	1	1	1		1		1		1	
③需給状況(②-①)	0	0	0		0		0		0		

8	R2年度 実績内容	<p>(子育て支援課) 常盤平地区に新設した子育て支援拠点に子育てコーディネーターを配置して、子育ての悩みや相談を受け、地域の子育て支援施設や専門機関につなぐ支援を行った。</p> <p>(保育課) 利用支援コンシェルジュ…施設数増加に伴い、対応職員を2→3名とし相談に応じた確かな施設等の利用案内を行った。・電話相談860件・窓口相談265件</p> <p>(健康福祉会館) 本事業について、地域子育て支援拠点「おやこDE広場 ふれあい22」にて実施。新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から4月～6月は休止、7月より事前予約制。利用者延べ人数201名、月平均延べ人数22名。</p>
	R3年度 実施予定内容 (改善内容)	<p>(子育て支援課) 事業を継続しつつ、松戸地区に新設予定の子育て支援拠点に子育てコーディネーターを配置して、子育ての悩みや相談を受け、地域の子育て支援施設や専門機関につなぐ支援を行う。</p> <p>(保育課) 引き続き確かな施設等の利用案内を行っていく。</p> <p>(健康福祉会館) 引き続き、新型コロナウイルス感染症の動向を見ながら支援業務の実施を継続。</p>

## Ⅱ 地域子ども・子育て支援事業 (2) 延長保育事業

1	本市の事業名称 (第4章記載の 事業名称)	事業No.142	延長保育事業
2	事業概要	保育認定を受けた児童について、通常の利用時間帯以外の時間において、保育所等で引き続き保育を行います。	
3	担当課	保育課	
4	対象/単位	0～5歳 / 利用人数(人/日) ※各年3月31日時点	
5	第2期計画策定時の 考え方	【量の見込みの算出について】 ・推計人口×アンケート調査による利用意向率 (2号・3号児童のうち18時以降の保育の利用希望を基に算出) 【確保方策の算出について】 ・量の見込みに対応できるように設計。	

6	量の見込みと確保方策 (市全域)	R2年度		R3年度		R4年度		R5年度		R6年度	
		計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
市 全 域	①量の見込み	4,516	3,882	4,741		4,978		5,226		5,487	
	②確保方策	4,516	3,882	4,741		4,978		5,226		5,487	
	施設数(か所数)	154	126	181		208		235		260	
	③需給状況(②-①)	0	0	0		0		0		0	

7	量の見込みと確保方策 (地域別)	R2年度		R3年度		R4年度		R5年度		R6年度	
		計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
松 戸	①量の見込み	2,348	2,052	2,465		2,589		2,718		2,853	
	②確保方策	2,348	2,052	2,465		2,589		2,718		2,853	
	施設数(か所数)	77	62	92		111		126		141	
	③需給状況(②-①)	0	0	0		0		0		0	
小 金	①量の見込み	1,400	1,163	1,470		1,543		1,620		1,701	
	②確保方策	1,400	1,163	1,470		1,543		1,620		1,701	
	施設数(か所数)	50	44	60		67		76		83	
	③需給状況(②-①)	0	0	0		0		0		0	
常 盤 平	①量の見込み	768	667	806		846		888		933	
	②確保方策	768	667	806		846		888		933	
	施設数(か所数)	27	20	29		30		33		36	
	③需給状況(②-①)	0	0	0		0		0		0	

8	R2年度 実績内容	需要に対して必要な確保がされた。 109施設 3,104名
	R3年度 実施予定内容 (改善内容)	引き続き、需要に対応できる確保をおこなう。

## II 地域子ども・子育て支援事業 (3) 放課後児童健全育成事業

1	本市の事業名称 (第4章記載の事業名称)	事業No.23	放課後児童クラブ事業
		事業No.24	放課後KIDSルーム事業
		事業No.25	新・放課後子ども総合プランの推進
2	事業概要	保護者が就労等により日中家庭にいない小学生に、放課後等に適切な遊び及び生活の場を提供し、児童の健全な育成を図ります。	
3	担当課	子育て支援課	
4	対象/単位	小学1～6年生 / 利用人数(人/日) ※各年5月1日時点	
5	第2期計画策定時の 考え方	<p>【量の見込みの算出について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・推計人口から、放課後児童健全育成事業の利用状況や保育需要を勘案し算出。</li> </ul> <p>【確保方策の算出について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・量の見込みの全てを放課後児童クラブと放課後KIDSルームで提供できるよう施設確保及び対象校の拡大を進めます。</li> </ul>	

6	量の見込みと確保方策 (市全域)	R2年度		R3年度		R4年度		R5年度		R6年度		
		計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	
市 全 域	①量の見込み (A+B+C+D)	7,187	6,309	8,241		9,386		9,898		11,204		
	放課後児童 クラブ	低学年 A	4,074	3,514	4,459		4,874		5,288		6,421	
		高学年 B	996	1,061	1,090		1,167		1,243		1,135	
		合計 (A+B)	5,070	4,575	5,549		6,041		6,531		7,556	
	放課後KIDS ルーム	低学年 A	1,670	1,462	2,122		2,637		2,654		2,877	
		高学年 B	447	272	570		708		713		771	
		合計 (A+B)	2,117	1,734	2,692		3,345		3,367		3,648	
	②確保方策 (E+F+G+H)	7,187	6,309	8,241		9,386		9,898		11,204		
	放課後児童 クラブ	低学年 E	4,074	3,514	4,459		4,874		5,288		6,421	
		高学年 F	996	1,061	1,090		1,167		1,243		1,135	
		合計 (E+F)	5,070	4,575	5,549		6,041		6,531		7,556	
	放課後KIDS ルーム	低学年 G	1,670	1,462	2,122		2,637		2,654		2,877	
		高学年 H	447	272	570		708		713		771	
		合計 (G+H)	2,117	1,734	2,692		3,345		3,367		3,648	
	放課後児童クラブ (か所数)	45	45	45		45		45		45		
	(うち設置拡大するか所数)	4	11	9		6		3		7		
	放課後KIDSルーム (か所数)	37	37	45		45		45		45		
	新・放課後子ども総合プラン (か所数)	28	28	36		45		45		45		
③需給状況 (②-①)	0	0	0		0		0		0			
④利用率 (①/対象児童)	30.6%	27.0%	35.3%		40.2%		42.4%		48.2%			
放課後児童 クラブ	低学年	34.9%	30.2%	38.4%		41.8%		45.5%		55.4%		
	高学年	8.4%	9.0%	9.3%		10.0%		10.6%		9.7%		
	合計	21.6%	19.5%	23.8%		25.9%		28.0%		32.5%		
放課後KIDS ルーム	低学年	14.3%	12.6%	18.3%		22.6%		22.9%		24.8%		
	高学年	3.8%	2.3%	4.8%		6.1%		6.1%		6.6%		
	合計	9.0%	7.4%	11.5%		14.3%		14.4%		15.7%		

7	R2年度 実績内容	放課後児童クラブについては、幸谷放課後児童クラブの新規建築及び利用児童数に応じた施設確保を行った。放課後KIDSルームについてはあらたに10校の開室を実施した。※上記KIDSルームの実績値は令和3年3月末日時点。
	R3年度 実施予定内容 (改善内容)	放課後児童クラブについては、横須賀放課後児童クラブの新規建築予定、利用児童数に応じた施設確保を引き続き実施予定。放課後KIDSルームについてはあらたに8校開室予定。放課後児童クラブと放課後KIDSルームの一体型実施の推進を行っていく。

## II 地域子ども・子育て支援事業 (4) 子育て短期支援事業

1	本市の事業名称 (第4章記載の事業名称)	事業No.83	子育て短期支援事業 (こどもショートステイ)
2	事業概要	保護者が出産や病気等の理由により、一時的に子どもの養育が出来なくなった場合に預けることができます。(夜間・休日養護もあり)	
3	担当課	子ども家庭相談課	
4	対象/単位	1歳～18歳に達するまで / 利用人数 (人/年) ※各年3月31日時点	
5	第2期計画策定時の考え方	【量の見込みの算出について】 ・平成28～30年度までの実績を基に算出。 ・ショートステイについては平均値、夜間養護及び休日養護については増加率を基に算出。 【確保方策の算出について】 ・施設利用定員×事業実施日数で算出	

6	量の見込みと確保方策 (市全域)	R2年度		R3年度		R4年度		R5年度		R6年度	
		計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
市 全 域	①量の見込み (A+B+C)	732	967	767		804		839		876	
	A ショートステイ	553	606	553		553		553		553	
	B 夜間養護	39	196	50		62		73		85	
	C 休日養護	140	165	164		189		213		238	
	②確保方策	989	967	989		989		989		989	
	③需給状況 (②-①)	257	0	222		185		150		113	

7	R2年度 実績内容	児童養護施設晴香園にて、ショートステイ、夜間養護、休日養護 (日、祝日) を実施 さわらびドリームこども園にて、夜間養護、休日養護 (土曜日) を実施
	R3年度 実施予定内容 (改善内容)	児童養護施設晴香園にて、ショートステイ、夜間養護、休日養護 (日、祝日) を実施 さわらびドリームこども園にて、夜間養護、休日養護 (土曜日) を実施 (令和3年4月1日より、さわらびドリームこども園にてショートステイ [金曜日から土曜日のみ] を開始)

## Ⅱ 地域子ども・子育て支援事業 (5) 乳児家庭全戸訪問事業

1	本市の事業名称 (第4章記載の事業名称)	事業No.81	乳児家庭全戸訪問
2	事業概要	生後4か月までの赤ちゃんがいる全ての家庭に保健師・助産師が訪問し、育児等の相談や、子育て支援の情報提供を行います。	
3	担当課	子ども家庭相談課母子保健担当室	
4	対象/単位	生後4か月までの乳児 / 訪問人数(人/年) ※各年3月31日時点	
5	第2期計画策定時の考え方	<p>【量の見込みの算出について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・乳児家庭に対し全数訪問を目指すものであるため、0歳児推計児童数とします。</li> </ul> <p>【確保方策の算出について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・乳児家庭に対し全数訪問を目指すものであるため、量の見込みと同数を設定します。</li> </ul>	

6	量の見込みと確保方策 (市全域)	R2年度		R3年度		R4年度		R5年度		R6年度	
		計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
市 全 域	①量の見込み	3,567	3,300	3,570		3,589		3,613		3,637	
	②確保方策	3,567	3,362	3,570		3,589		3,613		3,637	
	③需給状況(②-①)	0	62	0		0		0		0	

7	量の見込みと確保方策 (地域別)	R2年度		R3年度		R4年度		R5年度		R6年度	
		計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
松 戸	①量の見込み	1,595	1,472	1,596		1,605		1,616		1,627	
	②確保方策	1,595	1,488	1,596		1,605		1,616		1,627	
	③需給状況(②-①)	0	16	0		0		0		0	
小 金	①量の見込み	1,238	1,123	1,239		1,245		1,253		1,262	
	②確保方策	1,238	1,154	1,239		1,245		1,253		1,262	
	③需給状況(②-①)	0	31	0		0		0		0	
常 盤 平	①量の見込み	734	705	735		739		744		748	
	②確保方策	734	720	735		739		744		748	
	③需給状況(②-①)	0	15	0		0		0		0	

8	R2年度 実績内容	新型コロナウイルス感染症予防に配慮しながら家庭訪問事業を推進した。感染防止を理由に訪問を延期される家庭の産婦にはEPDSを送付、電話で乳児期の育児相談を行い支援した。
	R3年度 実施予定内容 (改善内容)	今後も感染予防に配慮しながら家庭訪問事業を推進していく。

## Ⅱ 地域子ども・子育て支援事業 (6) 養育支援訪問事業

1	本市の事業名称 (第4章記載の事業名称)	事業No.78	養育支援訪問事業
2	事業概要	育児支援や家事援助等が必要でありながら、積極的に自ら支援を求めていくことが困難な状況にある家庭に対して、訪問による支援を行います。	
3	担当課	子ども家庭相談課母子保健担当室	
4	対象/単位	支援を特に必要とする妊婦及び家庭 / 訪問件数(件/年) ※各年3月31日時点	
5	第2期計画策定時の 考え方	【量の見込みの算出について】 ・平成27～30年度の実績に基づき算出。 【確保方策の算出について】 ・対象家庭への訪問率100%を目指しているため、量の見込みと同数を設定します。	

6	量の見込みと確保方策 (市全域)	R2年度		R3年度		R4年度		R5年度		R6年度	
		計画	実績								
市 全 域	①量の見込み	35	23	35		35		35		35	
	②確保方策	35	23	35		35		35		35	
	③需給状況(②-①)	0	0	0		0		0		0	

7	量の見込みと確保方策 (地域別)	R2年度		R3年度		R4年度		R5年度		R6年度	
		計画	実績								
松 戸	①量の見込み	12	6	12		12		12		12	
	②確保方策	12	6	12		12		12		12	
	③需給状況(②-①)	0	0	0		0		0		0	
小 金	①量の見込み	12	7	12		12		12		12	
	②確保方策	12	7	12		12		12		12	
	③需給状況(②-①)	0	0	0		0		0		0	
常 盤 平	①量の見込み	11	10	11		11		11		11	
	②確保方策	11	10	11		11		11		11	
	③需給状況(②-①)	0	0	0		0		0		0	

8	R2年度 実績内容	新型コロナウイルス感染症拡大防止のための、緊急事態宣言により4～5月の訪問件数は激減。テレワークにより、配偶者の在宅率が高くなったためか、支援を必要とする世帯数は減少した。
	R3年度 実施予定内容 (改善内容)	今後も、支援を必要とする家庭の把握に努め、感染予防に配慮しながら、訪問支援を継続していく。

## II 地域子ども・子育て支援事業 (7) 地域子育て支援拠点

1	本市の事業名称 (第4章記載の事業名称)	事業No.2	地域子育て支援拠点事業 (おやこD E 広場・子育て支援センター)
2	事業概要	乳幼児と保護者が気軽に集い、友達づくり・情報交換等に利用できる広場です。また、育児相談・子育て講座等も行っていきます。	
3	担当課	子育て支援課、子どもわかもの課、保育課、健康福祉会館	
4	対象/単位	0～5歳 / 利用人数 (人/年) ※各年3月31日時点	
5	第2期計画策定時の考え方	<p>【量の見込みの算出について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成27～30年度の人口に対する利用率を基に子どもの利用人数を算出します。</li> </ul> <p>【確保方策の算出について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人数：量の見込み数と同数を設定します。</li> <li>・拠点か所数：現在の施設数を維持します。</li> </ul>	

6	量の見込みと確保方策 (市全域)	R2年度		R3年度		R4年度		R5年度		R6年度	
		計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
市 全 域	①量の見込み	123,569	76,935	124,907		126,781		129,123		131,554	
	②確保方策	123,569	76,935	124,907		126,781		129,123		131,554	
	施設数 (か所数)	28	27	29		29		29		29	
	③需給状況 (②-①)	0	0	0		0		0		0	

7	量の見込みと確保方策 (地域別)	R2年度		R3年度		R4年度		R5年度		R6年度	
		計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
松 戸	①量の見込み	75,465	44,269	76,282		77,426		78,857		80,342	
	②確保方策	75,465	44,269	76,282		77,426		78,857		80,342	
	施設数 (か所数)	14	13	14		14		14		14	
	③需給状況 (②-①)	0	0	0		0		0		0	
小 金	①量の見込み	26,708	17,821	26,997		27,402		27,908		28,433	
	②確保方策	26,708	17,821	26,997		27,402		27,908		28,433	
	施設数 (か所数)	8	8	9		9		9		9	
	③需給状況 (②-①)	0	0	0		0		0		0	
常 盤 平	①量の見込み	21,396	14,845	21,628		21,953		22,358		22,779	
	②確保方策	21,396	14,845	21,628		21,953		22,358		22,779	
	施設数 (か所数)	6	6	6		6		6		6	
	③需給状況 (②-①)	0	0	0		0		0		0	

8	R2年度 実績内容	(子育て支援課) 保護者の孤独感や負担感を軽減するため、乳幼児と保護者向けに無料開放し、育児相談や子育て講座等を行った。 (健康福祉会館) 利用者延べ人数4,911名。月平均延べ人数546名。新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から4月～6月は休止、7月より事前予約制(1時間利用)、人数制限での利用(5組10人程度)とした上で再開。
	R3年度 実施予定内容 (改善内容)	(子育て支援課) 事業を継続しつつ、地域子育て支援拠点を1か所新設する。 (健康福祉会館) コロナ禍の状況においても幅広く保育サービスを提供するため、オンラインサービスとして「オンライン広場」を4月に開始。また、その他取り組みとして、利用児童を0歳児に限定した「0歳の日」を4月に開始、言語聴覚士を交えて言葉の発達をテーマに行う「ことばの広場」を7月に開始。

## Ⅱ 地域子ども・子育て支援事業 (8) 一時預かり事業 (幼稚園の預かり保育)

1	本市の事業名称 (第4章記載の事業名称)	事業No.11	幼稚園の預かり保育の整備
		事業No.143	一時預かり事業
2	事業概要	通常の教育時間終了後、幼稚園において希望する在園児を預かり、幼児の心身の健全な発達を図り、保護者の子育てを支援します。	
3	担当課	幼児教育課	
4	対象/単位	3~5歳 / 利用人数 (人/年) ※各年3月31日時点	
5	第2期計画策定時の考え方	【量の見込みの算出について】 ・市助成対象者の増加見込数を加算して算出。 【確保方策の算出について】 ・全ての利用希望者が利用できるよう量の見込み数と同数とします。	

6	量の見込みと確保方策 (市全域)	R2年度		R3年度		R4年度		R5年度		R6年度	
		計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
市 全 域	①量の見込み	169,241	96,029	192,641		216,041		239,441		262,841	
	②確保方策	169,241	96,029	192,641		216,041		239,441		262,841	
	預かり保育実施施設数 (か所数)	34	33	34		34		34		34	
	③需給状況 (②-①)	0	0	0		0		0		0	

7	量の見込みと確保方策 (地域別)	R2年度		R3年度		R4年度		R5年度		R6年度	
		計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
松 戸	①量の見込み	66,279	44,973	74,079		81,879		89,679		97,479	
	②確保方策	66,279	44,973	74,079		81,879		89,679		97,479	
	預かり保育実施施設数 (か所数)	14	14	14		14		14		14	
	③需給状況 (②-①)	0	0	0		0		0		0	
小 金	①量の見込み	62,691	31,916	70,491		78,291		86,091		93,891	
	②確保方策	62,691	31,916	70,491		78,291		86,091		93,891	
	預かり保育実施施設数 (か所数)	11	10	11		11		11		11	
	③需給状況 (②-①)	0	0	0		0		0		0	
常 盤 平	①量の見込み	40,271	19,140	48,071		55,871		63,671		71,471	
	②確保方策	40,271	19,140	48,071		55,871		63,671		71,471	
	預かり保育実施施設数 (か所数)	9	9	9		9		9		9	
	③需給状況 (②-①)	0	0	0		0		0		0	

8	R2年度 実績内容	預かり保育実施園 新制度未移行私立幼稚園34園中 33園 長時間の預かり保育実施園 34園中 19園
	R3年度 実施予定内容 (改善内容)	幼稚園利用者の増加

## Ⅱ 地域子ども・子育て支援事業 (8) 一時預かり事業 (その他)

1	本市の事業名称 (第4章記載の事業名称)	事業No.143	一時預かり事業
2	事業概要	就労形態の多様化や保護者の急な病気やケガ、育児に対する心理的・肉体的負担の軽減等を図るため、保育所(園)やほっとるーむ等で、一時的に子どもを預かります。	
3	担当課	子育て支援課、子どもわかもの課、保育課	
4	対象/単位	0～5歳 / 利用人数(人/年) ※各年3月31日時点	
5	第2期計画策定時の 考え方	<p>【量の見込みの算出について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ほっとるーむ等の一時預かり：平成27～30年度の利用率を基に算出。</li> <li>・保育所(園)の一時預かり：アンケート調査による利用意向率をかけて算出。</li> </ul> <p>【確保方策の算出について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ほっとるーむ等の一時預かり：定員×開設日数</li> <li>・保育所(園)の一時預かり：実施園に一定数をかけて算出。</li> </ul>	

6	量の見込みと確保方策 (市全域)	R2年度		R3年度		R4年度		R5年度		R6年度	
		計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
市 全 域	①量の見込み(A+B)	19,181	13,448	19,144		19,140		19,173		19,220	
	A ほっとるーむ等の一時預かり	6,600	4,307	6,940		7,303		7,691		8,082	
	B 保育所(園)の一時預かり	12,581	9,141	12,204		11,837		11,482		11,138	
	②確保方策(C+D)	54,180	46,450	58,500		61,270		61,270		61,270	
	C ほっとるーむ等の一時預かり	18,900	15,210	23,220		25,990		25,990		25,990	
	D 保育所(園)の一時預かり	35,280	31,240	35,280		35,280		35,280		35,280	
	預かりを行うほっとるーむ等(か所数)	7	6	9		9		9		9	
	預かりを行う保育所(か所数)	21	18	21		21		21		21	
	③需給状況(②-①)	34,999	33,002	39,356		42,130		42,097		42,050	

7	量の見込みと確保方策 (地域別)	R2年度		R3年度		R4年度		R5年度		R6年度	
		計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
松 戸	①量の見込み(A+B)	9,638	7,175	9,591		9,560		9,547		9,540	
	A ほっとるーむ等の一時預かり	2,970	2,386	3,123		3,286		3,461		3,637	
	B 保育所(園)の一時預かり	6,668	4,789	6,468		6,274		6,086		5,903	
	②確保方策(C+D)	28,660	22,340	29,900		31,120		31,120		31,120	
	C ほっとるーむ等の一時預かり	9,220	6,140	10,460		11,680		11,680		11,680	
	D 保育所(園)の一時預かり	19,440	16,200	19,440		19,440		19,440		19,440	
	預かりを行うほっとるーむ等(か所数)	3	2	4		4		4		4	
	預かりを行う保育所(か所数)	12	10	12		12		12		12	
	③需給状況(②-①)	19,022	15,165	20,309		21,560		21,573		21,580	
	小 金	①量の見込み(A+B)	5,575	3,351	5,585		5,606		5,638		5,674
A ほっとるーむ等の一時預かり		2,178	1,099	2,290		2,410		2,538		2,667	
B 保育所(園)の一時預かり		3,397	2,252	3,295		3,196		3,100		3,007	
②確保方策(C+D)		12,360	14,590	13,890		15,440		15,440		15,440	
C ほっとるーむ等の一時預かり		5,640	5,630	7,170		8,720		8,720		8,720	
D 保育所(園)の一時預かり		6,720	8,960	6,720		6,720		6,720		6,720	
預かりを行うほっとるーむ等(か所数)		2	2	3		3		3		3	
預かりを行う保育所(か所数)		3	4	3		3		3		3	
③需給状況(②-①)		6,785	11,239	8,305		9,834		9,802		9,766	
常 盤 平		①量の見込み(A+B)	3,968	2,922	3,968		3,974		3,988		4,006
	A ほっとるーむ等の一時預かり	1,452	822	1,527		1,607		1,692		1,778	
	B 保育所(園)の一時預かり	2,516	2,100	2,441		2,367		2,296		2,228	
	②確保方策(C+D)	13,160	9,520	14,710		14,710		14,710		14,710	
	C ほっとるーむ等の一時預かり	4,040	3,440	5,590		5,590		5,590		5,590	
	D 保育所(園)の一時預かり	9,120	6,080	9,120		9,120		9,120		9,120	
	預かりを行うほっとるーむ等(か所数)	2	2	2		2		2		2	
	預かりを行う保育所(か所数)	6	4	6		6		6		6	
	③需給状況(②-①)	9,192	6,598	10,742		10,736		10,722		10,704	

8	R2年度(実績内容)	(子育て支援課) 就労形態の多様化や保護者の急な病気やケガ、育児に対する心理的・肉体的負担の軽減等を図るため、保育所(園)やほっとるーむ等で、一時的に子どもの預かりを行った。 (保育課) 需要に対して必要な確保がされた。
	R3年度 実施予定内容 (改善内容)	(子育て支援課) 事業を継続しつつ、一時預かりを実施する施設を1か所新設する。 (保育課) 引き続き、需要に対応できる確保をおこなう。

## II 地域子ども・子育て支援事業 (9) 病児保育事業

1	本市の事業名称 (第4章記載の事業名称)	事業No.144	病児・病後児保育事業
2	事業概要	病気治療中で当面症状の急変が認められない状態又は病気の回復期で、集団保育や家庭での保育が困難な児童の保育を一時的に行います。	
3	担当課	子育て支援課、保育課	
4	対象/単位	0歳～小学6年生 / 利用人数(人/年) ※各年3月31日時点	
5	第2期計画策定時の 考え方	【量の見込みの算出について】 ・病児・病後児対応型：平成27～30年度の実績を基に算出。 ・体調不良児対応型：平成27～31年度の実績を基に算出。(1施設400人×3施設) 【確保方策の算出について】 ・病児・病後児対応型：定員×開設日数により算出。 ・体調不良児対応型：量の見込みと同数とする。	

6	量の見込みと確保方策 (市全域)	R2年度		R3年度		R4年度		R5年度		R6年度	
		計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
市 全 域	①量の見込み(A+B)	2,648	945	2,723		2,800		2,883		2,967	
	A 病児・病後児対応型	1,448	238	1,523		1,600		1,683		1,767	
	B 体調不良児対応型	1,200	707	1,200		1,200		1,200		1,200	
	②確保方策(C+D)	6,888	6,840	6,888		6,888		6,888		6,888	
	C 病児・病後児対応型	5,688	5,640	5,688		5,688		5,688		5,688	
	D 体調不良児対応型	1,200	1,200	1,200		1,200		1,200		1,200	
	病児・病後児施設(か所数)	5	5	5		5		5		5	
	体調不良児施設(か所数)	3	3	3		3		3		3	
	③需給状況(②-①)	4,240	5,895	4,165		4,088		4,005		3,921	

7	量の見込みと確保方策 (区域別)	R2年度		R3年度		R4年度		R5年度		R6年度	
		計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
松 戸	①量の見込み(A+B)	1,243	608	1,286		1,331		1,379		1,428	
	A 病児・病後児対応型	843	118	886		931		979		1,028	
	B 体調不良児対応型	400	490	400		400		400		400	
	②確保方策(C+D)	2,968	2,950	2,968		2,968		2,968		2,968	
	C 病児・病後児対応型	2,568	2,550	2,568		2,568		2,568		2,568	
	D 体調不良児対応型	400	400	400		400		400		400	
	病児・病後児施設(か所数)	2	2	2		2		2		2	
	体調不良児施設(か所数)	1	1	1		1		1		1	
	③需給状況(②-①)	1,725	2,342	1,682		1,637		1,589		1,540	
小 金	①量の見込み(A+B)	885	154	910		936		964		992	
	A 病児・病後児対応型	485	76	510		536		564		592	
	B 体調不良児対応型	400	78	400		400		400		400	
	②確保方策(C+D)	2,800	2,758	2,800		2,800		2,800		2,800	
	C 病児・病後児対応型	2,400	2,358	2,400		2,400		2,400		2,400	
	D 体調不良児対応型	400	400	400		400		400		400	
	病児・病後児施設(か所数)	2	2	2		2		2		2	
	体調不良児施設(か所数)	1	1	1		1		1		1	
	③需給状況(②-①)	1,915	2,604	1,890		1,864		1,836		1,808	
常 盤 平	①量の見込み(A+B)	520	183	527		533		540		547	
	A 病児・病後児対応型	120	44	127		133		140		147	
	B 体調不良児対応型	400	139	400		400		400		400	
	②確保方策(C+D)	1,120	1,132	1,120		1,120		1,120		1,120	
	C 病児・病後児対応型	720	732	720		720		720		720	
	D 体調不良児対応型	400	400	400		400		400		400	
	病児・病後児施設(か所数)	1	1	1		1		1		1	
	体調不良児施設(か所数)	1	1	1		1		1		1	
	③需給状況(②-①)	600	949	593		587		580		573	

8	R2年度実績内容	病気治療中で当面症状の急変が認められない状態又は病気の回復期で集団保育や家庭での保育が困難な子どもに対して、病院や保育所等に付設された専用スペース等において、看護師等が一時的に保育等を行った。
	R3年度 実施予定内容 (改善内容)	事業を継続するとともに、病児・病後児保育施設で保育園等に登園後発熱等があった際に、保護者に代わり病児・病後児保育施設の職員が保育園等に迎えにく送迎サービスを新たに1施設で実施し、合計2施設で送迎サービスを実施する。

## II 地域子ども・子育て支援事業 (10) 子育て援助活動支援事業

1	本市の事業名称 (第4章記載の事業名称)	事業No.145	子育て援助活動支援事業 (ファミリー・サポート・センター)
2	事業概要	地域の中で育児の援助を行いたい人 (提供会員) と育児の援助を受けたい人 (利用会員) が会員となり、保育園の送り迎えや放課後児童クラブの帰宅後の預かり等、育児についての助け合いを行う会員組織です。	
3	担当課	子育て支援課	
4	対象/単位	0歳～小学6年生 / 利用人数 (人/年) ※各年3月31日時点	
5	第2期計画策定時の 考え方	<p>【量の見込みの算出について】</p> <p>・平成27～30年度の人口に対する利用率を基に算出。</p> <p>【確保方策の算出について】</p> <p>・全ての利用希望者が利用できるよう量の見込みと同数とします。</p>	

6	量の見込みと確保方策 (市全域)	R2年度		R3年度		R4年度		R5年度		R6年度	
		計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
市 全 域	①量の見込み	6,463	2,952	6,745		7,047		7,365		7,690	
	②確保方策	6,463	2,952	6,745		7,047		7,365		7,690	
	③需給状況 (②-①)	0	0	0		0		0		0	

7	R2年度 実績内容	乳幼児や小学生等の児童を有する子育て中の保護者を会員として、児童の預かり等の援助を受けることを希望する者と当該援助を行うことを希望する者との相互援助活動に関する連絡、調整を行った。
	R3年度 実施予定内容 (改善内容)	事業を継続する。

## II 地域子ども・子育て支援事業 (11) 妊婦健康診査事業

1	本市の事業名称 (第4章記載の事業名称)	事業No.105	妊婦健康診査
2	事業概要	母子健康手帳の別冊の受診票により、妊娠中に14回、県内外の医療機関での健診費用の助成が受けられます。	
3	担当課	子ども家庭相談課母子保健担当室	
4	対象/単位	全妊婦 / 健診受信者数(人/年) ※各年3月31日時点	
5	第2期計画策定時の 考え方	<p>【量の見込みの算出について】 ・平成30年度の妊婦届出数と0歳児人口の推計をもとに算出します。</p> <p>【確保方策の算出について】 ・量の見込みと同数とし、受診率100%を目指します。</p>	

6	量の見込みと確保方策 (市全域)	R2年度		R3年度		R4年度		R5年度		R6年度	
		計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
市 全 域	①量の見込み	3,750	3,474	3,753		3,773		3,798		3,823	
	②確保方策	3,750	3,474	3,753		3,773		3,798		3,823	
	③需給状況(②-①)	0	0	0		0		0		0	

7	量の見込みと確保方策 (地域別)	R2年度		R3年度		R4年度		R5年度		R6年度	
		計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
松 戸	①量の見込み	1,687	1,563	1,689		1,698		1,709		1,720	
	②確保方策	1,687	1,563	1,689		1,698		1,709		1,720	
	③需給状況(②-①)	0	0	0		0		0		0	
小 金	①量の見込み	1,313	1,216	1,313		1,320		1,329		1,338	
	②確保方策	1,313	1,216	1,313		1,320		1,329		1,338	
	③需給状況(②-①)	0	0	0		0		0		0	
常 盤 平	①量の見込み	750	695	751		755		760		765	
	②確保方策	750	695	751		755		760		765	
	③需給状況(②-①)	0	0	0		0		0		0	

8	R2年度 実績内容	妊娠届出数が減少していることから、妊婦健康診査の受診者数も減少。
	R3年度 実施予定内容 (改善内容)	昨年度同様に継続して実施していく。

## Ⅱ 地域子ども・子育て支援事業 (12) 実費徴収に係る補足給付を行う事業

1	本市の事業名称 (第4章記載の事業名称)	事業No.164	実費徴収に係る補足給付を行う事業
2	事業概要	保育所(園)・認定こども園等において実費徴収を行うことができるとされている「食事の提供に要する費用」及び「日用品、文房具等の購入に要する費用等」について、低所得世帯等を対象に費用の一部を補助します。 幼稚園については、一定の条件を満たした子の給食費において、副食費の一部を免除します。	
3	担当課	保育課、幼児教育課	
4	第2期計画策定時の 考え方及び実施内容	申請者に対する支給	

5	全市の実施件数	R2年度		R3年度		R4年度		R5年度		R6年度	
		計画	実績 (見込)								
		-	461	-		-		-		-	

6	R2年度 実績内容	(保育課) 生活保護世帯84名に対し、費用の一部を助成。 (幼児教育課) 新制度未移行幼稚園において、377人に対し給食費(副食費相当)を助成。
	R3年度 実施予定内容(改善内容)	(保育課) 引き続き低所得者層を対象に費用を助成していく。 (幼児教育課) 制度周知を行い、申請者の増加を図る。

## Ⅱ 地域子ども・子育て支援事業 (13) 多様な主体の参入促進事業

1	本市の事業名称 (第4章記載の事業名称)	事業No.10	保育所(園)への巡回(多様な主体の参入促進事業)
2	事業概要	多様な事業者の能力を活用するため、新規参入施設等の事業者への支援を行うとともに、特別な支援が必要な子どもを認定こども園で受け入れるための職員の加配に要する費用を助成します。	
3	担当課	保育課	
4	第2期計画策定時の 考え方及び実施内容	利用支援コンサルジユによる巡回の実施	

5	全市の実施件数	R2年度		R3年度		R4年度		R5年度		R6年度	
		計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
		-	305	-		-		-		-	

6	R2年度 実績内容	小規模…延べ241回 認可外…延べ64回
	R3年度 実施予定内容 (改善内容)	市内103か所(令和3年度当初時点)の小規模保育施設に対し、年3回の巡回を実施。また、認可外保育施設に対しても質の向上を目的とした支援を引き続き行っていく。